

[003] 中国文学論集表紙奥付等

<https://hdl.handle.net/2324/9839>

出版情報：中国文学論集. 3, 1972-05-01. The Chinese Literature Association, Kyushu University
バージョン：
権利関係：

編集後記

新緑の美しい好時節を迎え、ここに第三号を上梓することができた。創刊号以来、中国文芸座談会において掲載論文の合評をおこない、活発で熱心な討論を通して本誌の充実発展を目指してきたが、これでひとまず順調に軌道にのせたものとするところである。しかしながら、これまでの本誌の論文の執筆者を見るに、若手が多く、意欲的であるとはいっても、まだまだ未熟な点が多々あるように思う。今後ますます本誌を学会に貢献度の高いものありあるものに発展させていくためにも、先輩諸氏が中味の濃い論文で一段と盛りあげて下さるようお願いする次第である。

創刊号より本誌の特徴としてきた書評は、今回は、上尾龍介氏に筆を執つていただいた。上尾氏は、ご自身も李賀をこよなく愛読される詩人で、李賀研究において原田憲雄氏に私淑しておられる方である。こうした立場からなされたこのたびの書評は、特異なものといえるであらう。

又、新たな企画として、新資料紹介をとりいれた。本誌の前身である「中国文芸座談会ノート」には、かつてすでにこうした企画があった。今回の紹介は日本におけるものについてであったが、これからは折にふれて、中国から出版される文学作品研究書などについても紹介して、これも本誌の特色の一つにしたいと思つている。
(安東俊六記)

○第四号原稿募集

昭和四十七年十月三十一日まで
四百字詰原稿用紙四十枚程度

中国文学論集

第三号

(中国文芸座談会ノート通算二十号)

昭和四十七年四月二十日 印刷
昭和四十七年五月一日 発行

編集兼
発行者

福岡市東区箱崎 九州大学文学部内
九州大学中国文学会

代表者 岡村 繁
振替口座 福岡三三五〇七番

印刷所

福岡市中央区舞鶴一丁目五番六号
川島弘文社

代表者 川島道昭